

各位

第11回日本新薬こども文学賞 制作絵本 「みみくそくん」が完成

日本新薬株式会社（本社：京都市南区 社長：前川重信）は、第11回「日本新薬こども文学賞」において、絵と物語を全国から広く募集し、数多く寄せられた作品のなかから選出した最優秀賞を絵本として制作、このほど完成いたしました。

制作した「みみくそくん」は、物語部門の応募数 1,160 点の作品から、最優秀賞を受賞した、杉江勇吾さん（44 歳：京都府在住）の物語に、絵画部門の応募数 255 点のなかから、「白猫一家の休日」で最優秀賞を受賞した、長谷川あかりさん（32 歳：神奈川県在住）が絵をつけた絵本です。



[ダウンロードはこちらから](#)

杉江勇吾さん

10月14日開催の表彰式にて

絵本完成にあたり 10月14日（月・祝）にハイアットリージェンシー京都において開催した表彰式で、物語を書いた杉江さんは「毎晩子どもが寝る前にオリジナルのお話をしています。みみくそくんは、その中で子どもが最も気に入ったお話でした」、絵を描いた長谷川さんからは「素敵な賞をいただいたので、この賞に恥じないような絵本をたくさん作りたいと思います」とそれぞれ受賞の喜びを語りました。

完成した絵本は、3万冊が全国の小児科医院などの医療機関や図書館などの公共施設を通じて、広く子どもたちのもとに届けられます。

「日本新薬こども文学賞」は、絵本を通じて、未来を担う子どもたちの“ゆめ”を彩り、健やかな“こころ”の成長を見守りたいとの当社の願いから、日本児童文芸家協会の後援を得て2009年に創設したものです。

日本新薬では、今後もこの活動を可能な限り継続することで、未来を担う子どもたちを応援してまいります。

●絵本の概要



絵本『みみくそくん』

[ダウンロードはこちらから](#)

※写真は当社ホームページ (<http://www.nippon-shinyaku.co.jp/>) トップページの NewsRelease からダウンロードできます。

けいごくんの耳に住むみみくそくん。外から聞こえるいろいろな音を教えてもらって、けいごくと仲良くなりました。でもママはけいごくんの耳に！みみくそくんは…

文：杉江 勇吾

絵：長谷川 あかり

体裁：24×18cm、本文 18 ページ、4 色刷り（非売品）

絵本は、「日本新薬こども文学賞」の WEB サイトでも読み聞かせの音声付で閲覧できます。

【絵本の贈呈などの問い合わせは下記まで】

日本新薬株式会社 CSR・内部統制推進部「日本新薬こども文学賞」係

TEL：075-321-9184

以上